

平成 21 年 10 月 8 日

ジェイコム北九州 平成 21 年度番組審議委員会議事録

開催日時：平成 21 年 10 月 8 日（木）11：00～13：30

開催場所：ジェイコム北九州 3F 会議室

出席者：

（委員）池本綾女、井上正文、重松依子、高橋貴子、平山敏史
水落勝、村吉鐵治、吉田茂人

（事務局）松浦泰三社長、仲野照人管理部長
長尾政一、池田眞由美、今津永子

1) 開催挨拶・自己紹介

・ケーブルテレビ、コミュニティーチャンネルの今後など

2) 平成 21 年度自主放送番組について(事務局より説明)

行政番組

自主制作番組

とことん J:COM 施策

情報誌「まいたうんナビ」

その他

・VOD(祭り、ニューウェーブ全試合)

・コミ CH 視聴促進チラシ製作

3) 番組などに対するご意見ご要望（審議内容）

委員：「まいたうんナビ」の配布先は？

事務局：加入者への番組ガイド「J:COM Magazine」に同梱、その他市民センターなどに
宅配。

委員：北九州市議会の中継の音声聞き取りにくい。

事務局：以前改善を提案したが、現状は市議会の予算の都合などで困難。

委員：北九州市議会の中継中の「しばらくお待ちください」が長いのは改善出来ないか？

事務局：今回の 9 月定例会はイレギュラーに長かったので、番組を放送するなどの案を検討したが、再開時間が全く不明の為、番組も放送出来なかった。
次回以降の検討課題。

- 委員：区政番組のアーカイブ番組はとていいが、番組表に内容が掲載されていないのでいつ放送があるかわからない。
- 事務局：アーカイブ番組を放送しているのは、小倉北区と八幡東区だが、次回のガイドより内容を掲載するようにします。
- 委員：福岡市議会は中継放送をしているのか？北九州市議会の放送エリアは？
- 事務局：福岡市議会は現在、中継放送はされていない。
北九州市議会は、ジェイコム北九州のエリアの内の北九州市、中間市、遠賀郡の地域で放送されている。
- 委員：「とことん J:COM デー & Weeks」について詳しく聞きたい。
- 事務局：J:COM 全局で取り組む加入促進施策。(多チャンネルのお試し)
多チャンネルの第1話のみをコミ ch で放送し、「続きは J:COM で…」と視聴を誘導する。
- 委員：趣旨は理解出来るが、加入者にとっては時間も長くしつこく感じる。
もっと時間を短くして番組を部分的にピックアップして案内する程度にしてほしい。
- 委員：加入不可エリアにも J:COM の情報がほしい。視聴希望者を増やして、J:COM を導入出来る様に地域に交渉する為にも、情報が必要。
- 事務局：貴重なご意見として社内で検討する。
- 委員：J:COM の映像や番組(ディスカバリーなど)は素晴らしい。
認知度を上げれば加入は増えると思う。
北九州市内だけでなく、認知度が低いエリアにも、市役所などにモニターを設置するなどしたらいいと思う。
- 事務局：宗像・福津の視聴者にはやはり福岡の情報が必要ですか？
- 委員：福岡の情報は夕方の民放などで既に多数放送があるので、さらに J:COM のコミ ch からの情報は必要とは思わない。
逆に、北九州の情報が少ないのでコミ ch の北九州の情報は必要と思う。
- 委員：福津や宗像ももっと入り込んだ情報を発信してほしい。
子育て情報など、地域でもっとコミュニケーションが必要と思う。
- 事務局：福津・宗像エリアもご期待にこたえ、今後取り組みたい。
福津 36 景の実写を市役所と検討するなどプランがいくつかある。

4) 視聴動向調査の結果について

<事務局より資料説明>

- ・ コミチャンをよくみる、たまにみるの数字が75%と前回調査よりも向上している。
- ・ 前回調査に引き続き、毎日更新される「ニュース55北九州」は視聴率が高い。
- ・ キャラクターの「じ~も」が出ている「ぐっと門司ing」は高い。
- ・ 区政番組において今回の特徴は、「ヨイトサ!とばた」が高数字。区役所の職員の番組PR活動の成果とのこと。
- ・ 「ニューウェーブ北九州」関連の番組が意外と数字が少ない。
- ・ 「ラッキーと踊ろう!」の人气が高い。
- ・ コンテンツのジャンルとしては 前回に引き続き、イベント、旅、グルメ番組の希望が高い。
- ・ 前回の調査では、60歳以上の回答率が高かったが、今回は世代まんべんなくサンプリング出来ている。

<調査結果について審議>

委員：調査は、ほとんどが加入者だが、未加入者はどうなのだろうか？

事務局：未加入者はザッピングするので加入者よりコミCH視聴率は高い傾向にある。

(関西の調査結果より)

委員：「J:COM IN MY ROOM」の住所がわからないので見づらい。何の為に、誰の為に放送しているのかわからない。

事務局：J:COMの導入済マンションの紹介で、J:COMの加入促進(導入マンションをPRすること)が目的。ご指摘通り、以前より情報量が少なくなっているなので、なぜそうなったか確認して善処する。

委員：「サテンドール」で、キャスターでなく、後ろでじっとしている人は何？間違えてそこにいるのか？見ていて不思議だし、ハイテンションなキャスターとあまりに対照的で違和感がある。

事務局：「いきいきプロジェクト」のメンバーで、番組制作の企画サポートをしている。
(いきいきプロジェクト=地元エリアを生活拠点とするお客さまを対象に、ご自身のスキルやノウハウ、資格を活かした活動や趣味を追究できるコミュニティ活動を支援するプロジェクト)

委員：「サテンドール」は番組の見た目が悪すぎる。

制作者は映像をチェックした方がいい。

事務局：ご意見を受け、制作担当者、部署の者で確認し、善処する。

委員：「サテンドール」は、「番組を見よう!」と希望をかきたてるような、プラスになる情報発信をしていけばよくなると思う。

事務局：貴重なご意見として今後の番組制作の参考にさせていただきます。

委員：コミ ch はよく取材しているが、新聞や民放の様に取材専門の記者はいるのか？

事務局：「ニュース 5 5 北九州」のみ専門スタッフがいるが、その他は基本的にはカメラマンと記者は一名のスタッフが兼ねており分業していない。

また、民放とは違うケーブルテレビならではの番組づくりの手法として、取材対象者自身が出演し、マイクをもって話していただくようにしている。

5) 今後の展開、目標など

事務局：来年度は、生放送の企画なども用意しており、毎日見てもらえるチャンネルを目指す。

委員：グルメ店の紹介など、宗像の情報を紹介してほしい。

事務局：宗像の情報も発信を増やす予定。

委員：アーカイブ放送はガイドに載っていないが、放送予定がわかるようにしてほしい。

事務局：アーカイブ放送は、今年度からの試みだが、好評。ガイド誌は紙面のスペースの関係で掲載していないが、善処出来ないか検討する。

委員：情報誌「まいたうんナビ」はとてもいいので、もっと多くの人の目にとまるようにしたい。

事務局：「まいたうんナビ」は加入者に大変好評。現在は主に加入者にしか配布していないが、未加入者にも配布し、視聴誘導出来ないか、検討する価値はある。

委員：民放などが他の地域の災害や事故を取り上げている間、逆に地方の情報が入手しづらい。J:COM が地域の緊急の情報を発信してくれると助かる。

委員：災害などの際、エリア内の情報をずっと放送してくれたら、有事の際にはコミ ch を見るようになると思う。

事務局：宗像市の火災情報については、HTML データを自動で受信し地震速報のようにスーパーインボウズ出来るしくみを構築し、実施している。(宗像市は火災が少ない為目にする機会は少ないが。)

下関局(北九州が業務を受託している)では、夏の大雨の際には、行政からの情報が円滑に利用しやすい形で送られてきており、デジタル放送のデータ放送で随時情報を発信した。同様に北九州市は行政の配信する情報が新聞など活字媒体のメディア向けの内容であり住民への情報としては活用しにくかった。

今後、行政と協力し連携することを検討していく。

事務局：今回の視聴調査で、「ニュース 5 5 北九州」など地域情報の視聴率が特に高く、地域の情報のニーズが高まっていることがわかった。

今後、夜毎刻 55 分から放送の「ニュース 5 5 北九州」の前に新たに地域のニュース番組を設けるなど、視聴者のニーズにこたえる番組作りを検討していく。

委員：今放送しているアーカイブの様に、私立学校の設立からの歴史などの紹介をしてはどうか。北九州にも歴史のある名門校があるので、他の地域に生徒が流出しない為にも、紹介したらいいと思う。

事務局：今後の番組で取り上げたいと思う。

委員：J:COM Magazine(多チャンネルのガイド誌)がわかり辛く、ほとんど見ない。

事務局：同様のご意見を多数いただいている。チャンネルが増え、情報量が多く、以前の様なレイアウトは困難。

事務局：多チャンネルの視聴促進の為、人気の高い物をコミ c h でピックアップして案内するなど多チャンネルに興味をもって頂くための工夫をしていきたい。

事務局：このエリアの視聴者は、コンテンツに対しての感度が高い。

うまく情報を発信して、視聴者のニーズに答え、地域に貢献するケーブルテレビとして今後も更なる成長を目指す。

6) 閉会挨拶